

日本語

PS-900
バーコードリーダー
取扱説明書



本取扱説明書は、バーコードリーダーについての説明書です。本製品を機械に取り付けて使用される際は、事前に取り付ける機械の取扱説明書の「安全上のご注意」を読み、十分理解の上でご使用ください。

目 次

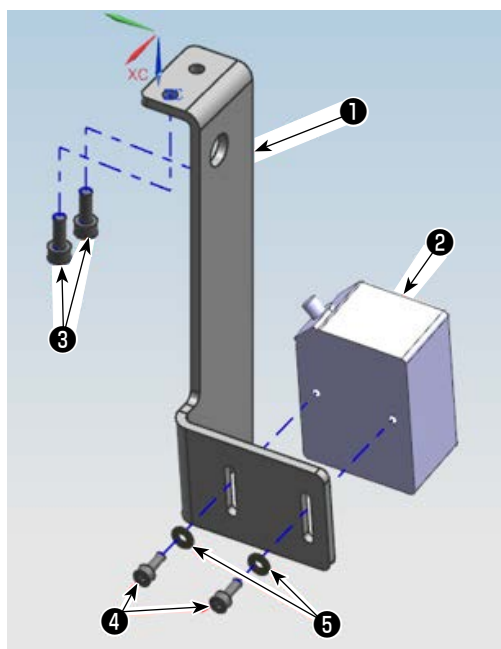
1. 部品の取り付け	1
2. バーコード機能の設定.....	3
2-1. パネル設定.....	3
2-2. バーコード番号の設定	5
2-3. バーコード番号の取り消し	6
2-4. 使用方法	6

1. 部品の取り付け



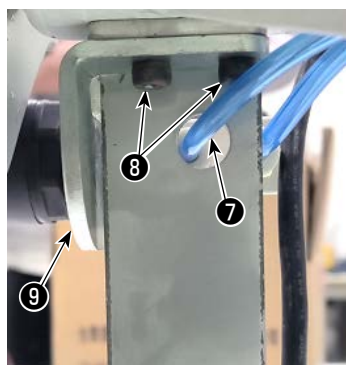
警告

不意の起動による事故を防ぐため、必ず電源とエア源を切ってから行ってください。



1) バーコードリーダー②と組付板①をねじ④で固定します。

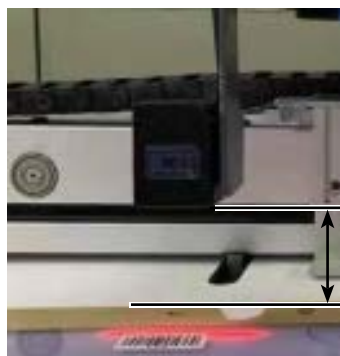
番号	品番	品名	個数
①	40269588	バーコードリーダー組付板	1
②	40235199	バーコードリーダー	1
③	40235588	ねじ	2
④	40235200	ねじ	2
⑤	40235332	束線バンド	2
⑥	40235331	バーコードシール	1



2) レギュレータを閉じ、エアチューブ⑦を抜きます。

スイッチ組付ベース⑨のねじ⑧ (2個) を取り外し、組付板①とスイッチ組付ベース⑨を重ね (位置は左図を参照)、①と⑨をねじ③ (2個) でいっしょに締めます。

最後にチューブ⑦を挿入し、レギュレータを開きます。



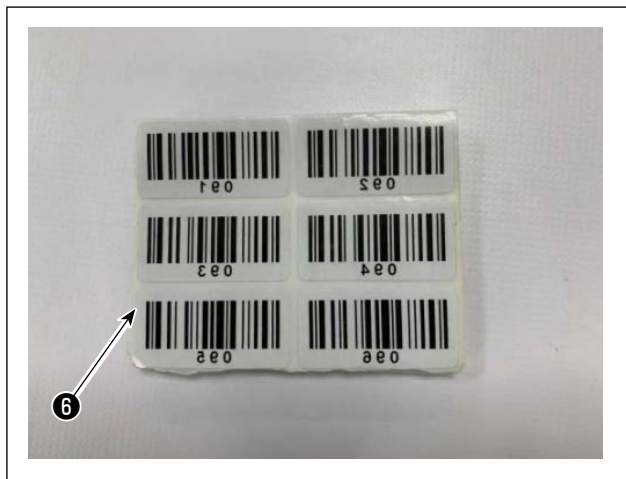
60 ± 5mm

3) バーコードリーダー②をテーブル表面から 60 ± 5mm に調整して、ねじ④で締め付けます。

バーコードリーダーのプラグをパネルと接続します。

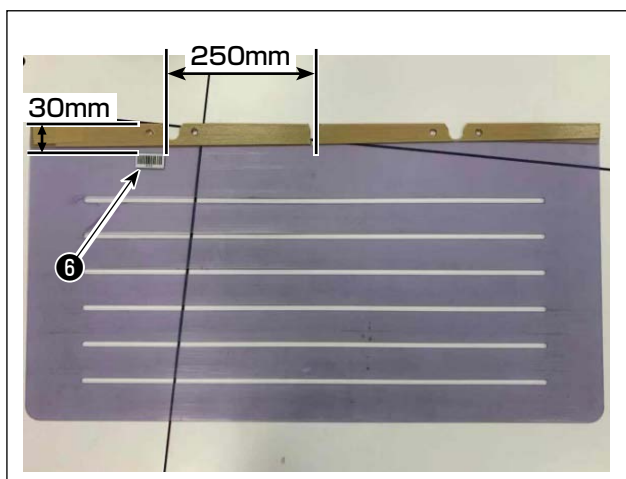


バーコードリーダー側に少し余裕を入れてください。



4) バーコード⑥の中から 1 枚のシールを取りま
す。

 バーコードシールは 001 ~ 100 連番
で 100 個あります。

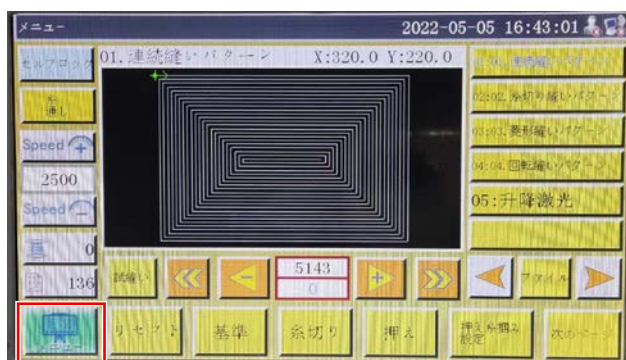


5) カセット中心（セットアップガイド）から左
横方向へ 250mm ぐらい、カセット上辺から
30mm ぐらいの位置にバーコードシールを貼
り付けます。

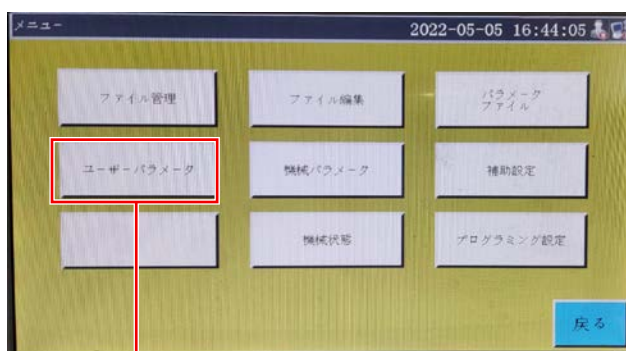
 上記貼付位置は推奨です。バーコードの
認識を邪魔しない位置に貼り付けてもか
まいません。

2. バーコード機能の設定

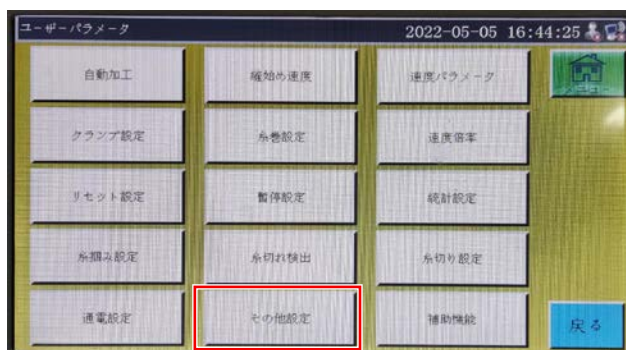
2-1. パネル設定



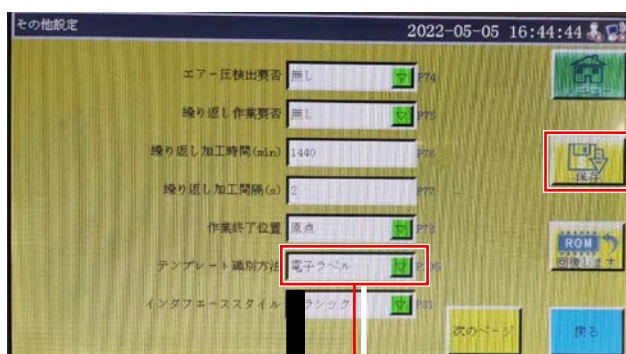
1) ボタン **A** を押します。



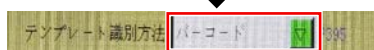
2) ボタン **B** を押します。
デフォルト状態ではパスワードがあります。
パスワードは「11111111」です。

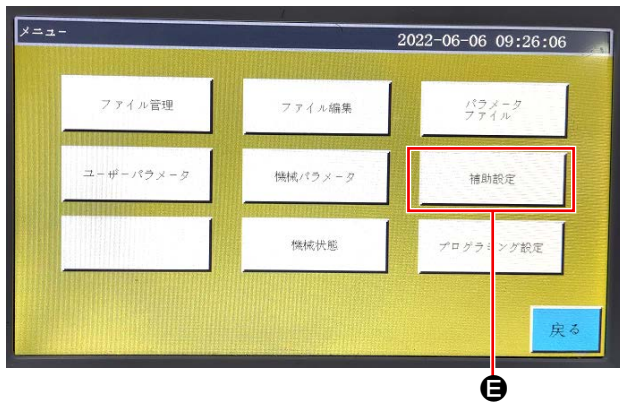


3) ボタン **C** を押します。

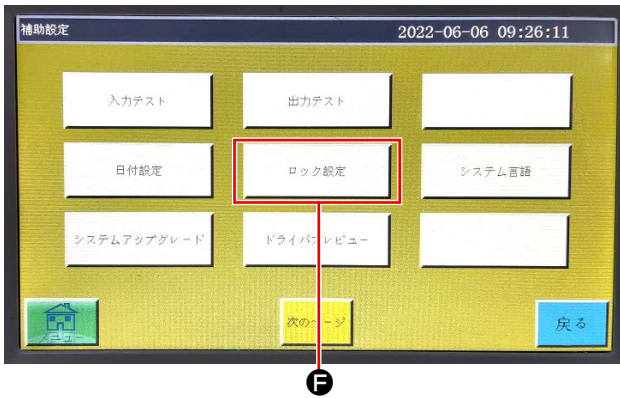


4) テンプレートを認識するには、**D** を「電子ラベル」から「バーコード」に変更し、**E** を押します。

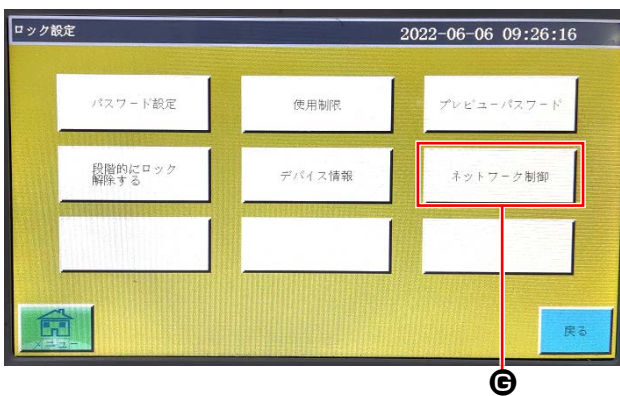




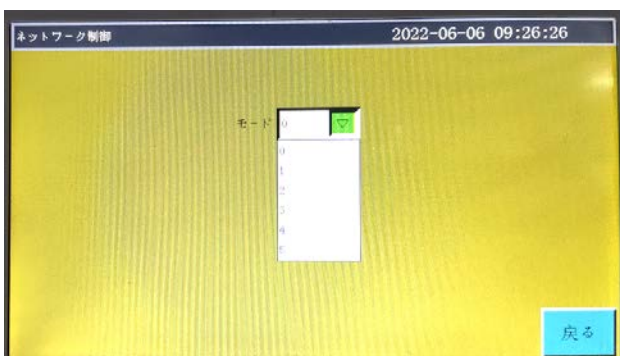
5) 2) の画面に戻ります。
ボタン **E** を押します。



6) ボタン **F** を押します。

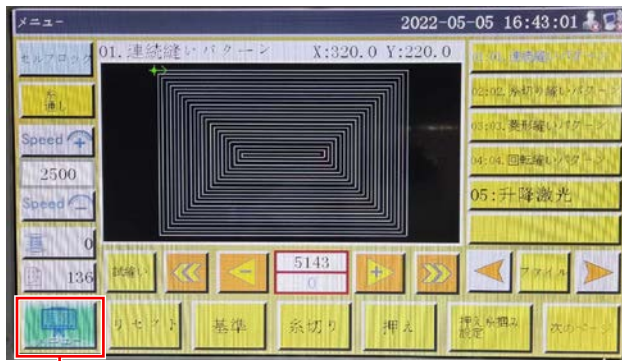


7) ボタン **G** を押します。
パスワードは「11111111」です。



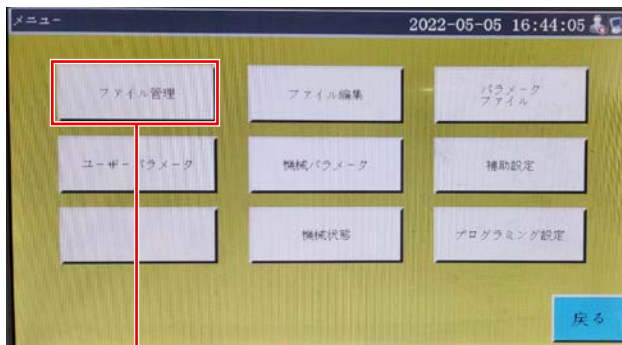
8) モードは「0」にします。

2-2. バルコード番号の設定



A

1) ボタン A を押します。



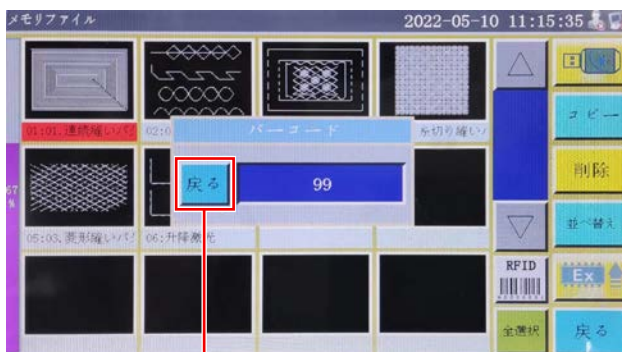
B

2) ボタン B を押します。



C

3) 読みたい縫製パターンファイルを選択して、ボタン C を押します。



D

4) ボタン D を押します。
データを保存します。

2-3. バーコード番号の取り消し

バーコードリーダー番号を取り消す場合は、必ず一旦番号を最大値（使用していない番号の最大 100 など）に設定してから「0」設定してください。

例)	1	2	3	4	5	6
			↓			
			0			

	1	2	3	4	5	6
			↓			
			7（もしくは 8～100）			

番号「3」を「0」に設定すると、それ以降に登録されている番号「4, 5, 6」が一緒に消去されます。

一旦、最大値「7」に設定し、その後「0」に設定してください。

2-4. 使用方法



- 1) ボタン **A** を押し、パターン変換をロックします。

注意 パターン変換をロックすることにより、バーコードが有効になります。パターン変換ロック時、パターンリスト **B** はグレーになります。



- 2) カセットにあるバーコードシールをバーコードリーダーの真下に置きます。
認識されると、バーコードリーダーから【ビー】と音が鳴ります。

注意 音が鳴らない場合は、バーコードリーダーの上下位置を調整してください。音が鳴っても、パターンが変換しない場合は、セルフロックをチェックしてください。



- 3) パターン変換できているか確認します。